

男女共同参画NEWS

NEWS

第7回森わさ賞受賞者 内田まやさんからコメントが届きました！

前号でお知らせしたとおり、第7回森わさ賞の受賞者が内田 まやさん（国立大学法人九州大学病院 教授・薬剤部長）に決定しました。内田さんは1999年3月に本学薬学部を卒業後、同大学院薬学研究科に進学し、2001年3月に修了しました。2024年に九州大学病院薬剤部長に就任し、臨床・教育・研究・組織運営の幅広い領域を統括されています。スケジュールの都合で表彰式の開催は叶いませんでしたが、内田さんには表彰状と副賞のクリスタルトロフィーを贈呈しました。内田さんのコメントは次のとおりです。

<内田さんの受賞コメント>

このたびは栄えある賞にご選出いただき、誠に光栄に存じます。備酒学長先生をはじめ選考委員の皆さま、推薦いただきました岡本正志先生、男女共同参画推進室の皆さまに、心より深く感謝申し上げます。

貴学の「真理愛好・個性尊重」という建学の精神は、多様な個性や考えを尊重し、互いに認め合いながら成長していくことを大切にされているものと理解しております。内閣府の令和3年版男女共同参画白書によれば、女性管理職比率は上昇傾向にあるものの、2020年時点では係長級21.3%、課長級11.5%、部長級8.5%にとどまり、上位役職における女性比率の低さが課題です。

こうした現状を踏まえ、校祖・森わさ先生の志である「艱難（かんなん）にくじけず自活していきける女性」ならびに「真に社会に役立つ人間」の育成という理念を受け継ぎ、女性の社会的活躍の推進に貢献してまいりたいと存じます。

在校生の皆さまには、自らの可能性を信じ、未来に向かって羽ばたいていかれることを願っております。

結びに、神戸学院大学の今後ますますのご発展と、教職員ならびに在校生の皆さまのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。



EVENT

2026年度ダイバーシティセミナーVOL.1

ダイバーシティのためのコミュニケーション・レッスン

4 /17 (Fri) @KPC1 D102
13:45-15:15

4 /21 (Tue) @KAC 941
11:15-12:45

多様性のある社会を実現するために、「自分も相手も大切にすることのできるコミュニケーション」のレッスンを始めてみませんか。

内容

- ・ マイクロアグレッションの実例から考えるコミュニケーション・ワーク
- ・ 学内の相談窓口紹介

参加

- ・ 本学の教職員・学生対象
- ・ QRコードよりお申し込みください（※切：各日2日前）



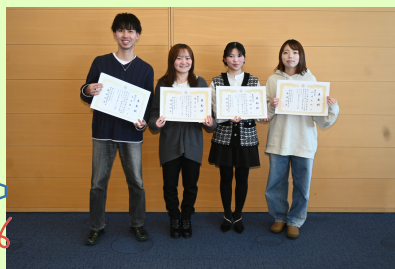
共催 男女共同参画推進室 ハラスメント相談室

協力 学生相談室 障がい学生支援室 学生の未来センター

▲ 参加申込はこちら

EVENT

男女共同参画・ジェンダー卒論発表会を開催しました！



第8回男女共同参画・ジェンダー卒論発表会を2月13日に開催し、人文学部から4名の学生が発表しました。

全参加者による投票の結果、最優秀賞に三村瑞悠さん「スーパー戦隊論ー50年の変遷ー」、優秀賞に青木蔵人さん「異性装における性差ースカート男子に注目してー」と、針崎史帆さん「『らんま1/2』の変遷ージェンダーの視点からー」、藤吉敏江さん「日本におけるタトゥーとジェンダー」が選ばれました。

中山文・男女共同参画推進室長から、受賞した学生達に表彰状と副賞の図書カードが贈られ、「ジェンダーの面から考えると新しい視点が生まれますが、それだけでは研究としては不十分で、作成にかけた時間に比例して良い論文になることが分かります」等と述べ、全ての発表者の報告に対して感謝と講評が伝えられました。

最優秀賞の三村瑞悠さんは「私は本当に戦隊が好きで研究を始めました。賞までいただけると研究を始めた時は想像もしていませんでした。分析もとても難しかったのですが、最後まで続けて書き切ったよかったです。興味があれば、ぜひ一作でも見てください」と述べられました。

要旨集と卒業論文集は男女共同参画推進室でご覧になれます。

EVENT

女性研究者ランチタイム
ミーティング

2月24日にハイブリッドで開催し、参加者は11名でした。今回は本学の教職課程を担当しておられる小寄麻由先生をゲストにお招きしました。先生は公立中学校での教職経験を経て大学院で研鑽を積み、現在は本学で教員養成に携わっておられます。

なかでも印象的だったのは、子どもの居場所づくりを目指す「こども編集部」の実践です。子どもの「やりたい」という思いをできる限りかたちにしていく取り組みは、子どもが主体となる活動であると同時に、関わる大人にとってもワクワクする挑戦です。地域や企業とも連携しながら活動を広げ、成果を子どもたちへ還元している点も紹介されました。

また、教職課程の学生が「小説を教える難しさ」を感じているという話題から、感動する力を育む読書教育の重要性についても議論が広がりました。

学内には魅力的な教育実践や研究に取り組む先生方が数多くおられます。多忙な中でも、こうした場を通じて互いの取り組みを知り、つながりを広げていく大切さを確認する時間となりました。

EVENT

教職員のためのレクリエーション大会

ランチタイム・ミーティングの拡大版として、身体をほぐしながら教職員間の交流を図るため、KPC1アリーナにて初めて開催しました。12名の教職員が参加しました。

講師に本学共通教育センター スポーツサイエンス・ユニット准教授の上谷聡子先生をお迎えし、アイスブレイクや自己紹介、ストレッチを行い身体を温めた後は、2チームに分かれて対戦しました。スリッパリレー、風船運びレー、新聞紙タワー作りといったゲームを通して、教職員間のコミュニケーションの場を作ることができました。



ご意見を
お寄せ
ください

職場のこと、育児・介護との両立のこと、男女共同参画にかかわるなんでも、日々感じておられることについてぜひご意見をお聞かせください。今後の取り組みの参考にさせていただきます。匿名でも送信していただけます。

神戸学院大学 男女共同参画推進室
ポートアイランド第1キャンパス D号館4階
住所 神戸市中央区港島1丁目1番地3
TEL 078-571-0927 (直通)
mail danjokyodo@j.kobegakuin.ac.jp

